成長産業を後押し

航空宇宙特区の拡大目指す

岐阜県は、県内産業界をさまざまな施策で支援している。次世代技術の開発・蓄積や新成長分野への参入を後押しする方針だ。航空宇宙や次世代自動車、次世代エネルギー、スマートフォン（多機能携帯電話）向けアプリケーション開発などが重要テーマに挙がっている。

岐阜県は愛知県とともに国より「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の指定を受けている。6月には、すでに一部で指定を受けている各務原市を含めて新たに大垣市や関市など13市町14地区を特区に加えるよう国に申請した。同特区で対象となった企業は緑地規制緩和や投資減税、利子補給などの支援が受けられる。「ボーイング787」の生産拡大やMRJの開発が進む中、航空宇宙産業育成の加速を目指す。

航空宇宙産業で重要となる炭素繊維強化プラスチック（CFRP）などの新素材加工技術の蓄積も独自に支援していく。2013年度は技能者育成に助成金を出すほか、研究機関「ぎふ技術革新センター」（岐阜県関市）を軸にした技術啓蒙・技術者交流支援も行っていく。

生産が拡大するボーイング787に岐阜県でも期待が高まる

健康テーマに産業育成

航空宇宙と並んで次世代自動車分野への支援にも引き続き力を入れていく。電気自動車などの関連技術の啓発や技術者交流支援を強化している。また次世代エネルギー技術の普及・向上については、太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入調査や地産地消型のスマートコミュニティーの実証を助成している。

さらに「健康」をテーマとした新産業育成も図る。新たな特区申請を目指す協議会「ぎふ未来健康社会創出総合特区地域協議会」も地元の大学や製薬協会などと共同で立ち上げた。病気の発症を防止したり送らせるための医療体制を進めるとともに、セルフメディケーション、医療負担軽減につながる医薬品を生み出す産業の育成・強化を目指す。

電気自動車などの次世代自動車の普及促進に向けて、県内全域での充電インフラのネットワーク構築にも力を入れる。13年度からの整備計画を策定した。現在21基に留まる県内の一般開放型急速充電器の設置目標を252基と設定。さらに観光地などでの設置を中心に普通充電器の目標を555基とした。経済産業省の補助事業を活用しながら、インフラ整備を促す。

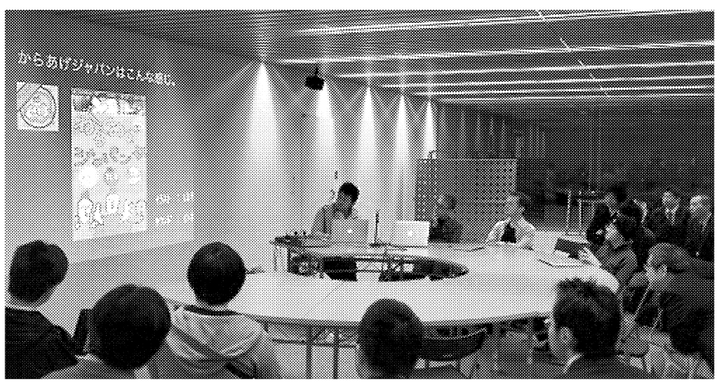
アプリ開発が進展

岐阜県はIT産業集積拠点ソフトピアジャパン（岐阜県大垣市）を核に、スマートフォンや携帯情報端末のアプリケーション開発を支援するプロジェクト「GIFU・スマートフォンプロジェクト」に取り組んでいる。業務用アプリケーションを拡販する参加企業が出るなど、成功事例も増えてきた。

同プロジェクトは施設提供や交流支援、人材育成が柱。ITに特化したインキュベーション施設「ドリーム・コア」で入居後3カ月の家賃を免除し起業家を支援する。100室ある部屋はほぼ埋まり、ふ化する成功企業も出始めた。交流スペースとして「モバイルコア」も提供している。

ほぼ毎週開かれる交流会「モバイルカフェ」には開発者や学生、一般市民が毎回数十人集まる。4月からはアプリ開発会社に運営を委託しており、より現場感覚を生かした交流を目指す。技術セミナーも週2、3回開催している。

緊急雇用対策を利用した新人育成策「100人構想」では、11年度に101人、12年度に131人の開発者を育てた。新人たちは12年度の岐阜国体や地元サッカーチーム「FC岐阜」をPRする岐阜県公式専用アプリも開発した。



モバイルカフェでIT技術の交流が広がる

中小の開発も支援

減少傾向だったソフトピアの入居企業数は同プロジェクト開始の09年度から増え、12年度は25社増の147社となった。集積人口も227人増の3128人に。関連総売り上げは09年度の297億円から11年度は315億円に増えている。

中小企業の商品開発も支援していく。3Dプリンターや卓上工作機械などの体験施設の機能も充実した。名称を「f・Labo（エフ・ラボ）」（岐阜県大垣市）から「IAMAS（イアマス）イノベーション工房」と改称し、新たに商品デザインの支援担当者2人を配置した。

同施設は、県立の情報科学芸術大学院大学（通称IAMAS）が運営する。デザイン業務の支援担当者2人は岐阜市内にある産業振興の県外郭団体から転籍し、独自商品の開発を目指す中小企業や個人の相談に応じる。今後も週に2回程度、無料で設備を開放（要予約）していく。

今後は産学連携の再構築にも取り組む。14年4月には情報科学芸術大学院大学を市内からソフトピアジャパンに移設する予定。1学年20人と小規模だが01年の開学以来のOBにはベンチャー起業家なども多い。新たな相乗効果も期待されている。

マッチング促進

岐阜県の外郭団体である岐阜県産業経済振興センターも多方面から企業活動を支援している。各種セミナーや研修会、就職希望者と企業のマッチングを開催すると共に、展示会や商談会を企画し、地元企業の事業の高度化を後押ししている。技術や販売のアドバイザーを派遣する個別指導も実施。さらに意欲的な新技術や新製品を表彰する「事業化可能性評価制度」を設け、企業の新たな挑戦にエールを送っている。

企業の販路開拓支援では、特定の自動車メーカーや住宅メーカーに的を絞った商談会も開催している。13年2月にはあいち産業振興機構、三重県産業支援センターと共同で、神奈川県厚木市で日産自動車を対象にした新技術・新工法展示商談会を開催している。また8月には名古屋市中村区でマツダの技術開発担当者を招いての技術ニーズ説明会も開催する予定だ。

事業可能性評価も重要な取り組みだ。「A評価」を受けた企業からは「信用力が増した」「新たな商談のきっかけができた」などの声が上がっている。12年度は超高性能ナノファイバーフィルターの新工法を開発した河合石灰工業（岐阜県大垣市）や立ち上がり動作が容易な「昇降座いす」を開発した甲山製作所（岐阜県可児市）など9社にA評価を与えた。

モノづくりの展示会

『ものづくり岐阜テクノフェア2013』

岐阜県を中心とした企業などが日頃のモノづくりの成果を披露する披露する展示会「ものづくり岐阜テクノフェア2013」（岐阜県工業会主催）が、11月1日、2日の両日、岐阜県多治見市のセラミックパークMINOで開催される。隔年開催で今年は6回目。岐阜県東部の東濃地区では初めてとなる開催だ。110の企業・団体が参加を表明し、特設コーナーを含めると180小間規模となる予定。2万人の来場を見込んでいる。

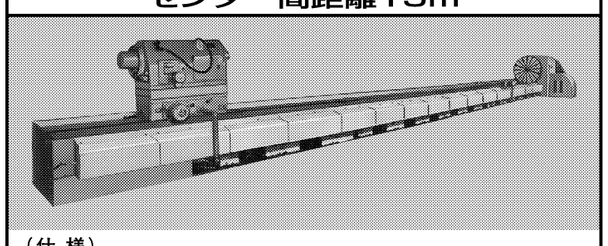
同展示会は岐阜県が世界に誇る技術とサービス、研究開発成果を広くPRし、ビジネスマッチングや異業種交流、産官学連携を促進しようというもの。2011年10月に岐阜県各務原市で開かれた前回は、111社・団体が152小間に出展し、2日間で2万6500人を集めた。当日の商談成立を含め2247件の商談が行われ、岐阜県産業界の活性化に一役を買った。

今回は会場に特別企画ゾーンとして再生可能エネルギーを活用した次世代住宅技術の展示や燃料電池自動車の試乗会も行う。小中学生を対象としたモノづくり体験コーナーも設置。さらに東濃地区を中心とした岐阜県の特産品や農産物、名物の食べ物、飲み物も提供し、同イベントを盛り上げる趣向だ。

前回は2000件以上の商談で盛り上がりを見せたテクノフェア

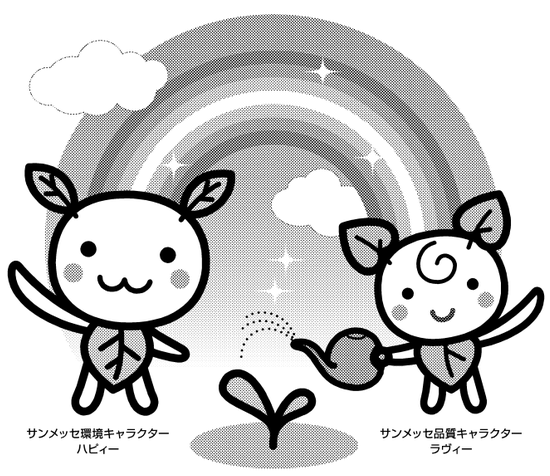
精密機械の性能向上
航空宇宙関連部品・装置
（技術開発 & 製作）
マシン再生改造の技術集団企業
MGMT. SYS. RvA C 086
株式会社スギヤマメカレトロ
SUGIYAMA MECHARETRO
代表取締役社長　浅野博幸
本社工場／岐阜県本巣市数屋1053番地の12　〒501-0414　TEL〈058〉323-3600　FAX〈058〉323-3641
六条工場／岐阜市六条大溝3丁目7番10号　〒500-8357　TEL〈058〉271-5251　FAX〈058〉271-5252
合弁会社／株式会社 第一E&M
大韓民國慶北慶州市江東面虎鳴里254-2　TEL〈054〉763-7634
E-mail eigyou@sugi-mecha.co.jp　URL http://www.sugi-mecha.co.jp

特許業務法人
オンダ国際特許事務所
URL http://www.ondatechno.com/
E-mail info@ondatechno.co.jp
会長　弁理士　恩田博宣
所長　弁理士　恩田　誠
岐阜　〒500-8731　岐阜市大宮町2-12-1　TEL:058-265-1810
東京　〒163-0445　東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング45階　TEL:03-6911-2661
大阪　〒530-0001　大阪市北区梅田3-4-5　毎日インテシオ13階　TEL:06-6343-6233
提携機関
セブンシーズIPコンサルティング上海
200001 上海市黄浦区福州路318号　騰飛浦匯タワー21階03室
TEL:+86-21-3331-2196　FAX:+86-21-3331-2197

大型大径長尺加工専門
超大型長尺旋盤（オークマ製）
センター間距離15m

（仕様）
■センター間距離 15000mm　■ベッド上振り 1500φ　■サドル上振り 1100φ　■ベッド長さ 20000mm
〈主要設備〉
池貝製大型旋盤 1600φ×10000L　ソ連製門型立旋盤 3200φ×1600L
大日製超大型旋盤 2500φ×5000L　東芝機械大型立旋盤 4500φ×2000L
など新鋭工作機10数台設備
※御一報次第設備概要書お送り致します。
株式会社 中央鋸工所
〒501-6235　岐阜県羽島市竹鼻町蜂尻160番地（新幹線岐阜羽島より車で5分）
TEL〈058〉392-2908　FAX〈058〉391-3204
E-mail:iriyama1@ccn.aitai.ne.jp

超精密加工のオールラウンドプレーヤー

・ISO9001認証取得　・エコアクション21認証取得
早川精機工業株式會社
代表取締役社長　臼井　成
◆生産品目◆
●各種産業機械用精密部品
●航空機用部品
●各種製造用治具
●測定用機器・ゲージの設計製作
●特殊切削工具
本　社
〒500-8357　岐阜市六条大溝1丁目13番1号
TEL（058）276-7555　FAX（058）276-7722
E-mail:manager@hayakawaseiki.co.jp
第2工場
〒500-8357　岐阜市六条大溝1丁目6番18号
TEL（058）213-0235　FAX（058）213-0236


サンメッセ環境キャラクター ハピィー
サンメッセ品質キャラクター ラヴィー
印刷と環境の調和
Harmonize
サンメッセ株式会社
Sun Messe
本社 ☎(0584)81-9111(代)　FAX(0584)81-9884
〒503-8518　岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5-1
http://www.sunmesse.co.jp/
営業拠点／東京・大阪・京都・名古屋・岡崎・愛岐・岐阜・三重・滋賀
営業品目
●一般商業印刷　●情報誌・定期刊行物・社史　●ビジネスフォーム　●パッケージ
●プリペイドカード・ポイントカード　●VTR製作　●同窓会名簿発刊システム
●企画・プランニング　●Webデータベースシステム・CD−ROM・ホームページ
●UV印刷　●シルク印刷　●目論見書等の証券関係印刷物
系列会社
●日本イベント企画株式会社